

さるこうよ 2009.11.1(日) いらさきロード

私たちはいま、女性と子どもに対する暴力をなくそうと社会に訴えてゆくパレードを計画しています。このパレードのテーマは「楽しく」・「平らかに」・「多様に」です。暴力を容認せず、人と人とが尊重して対等につながってゆける社会を目指して、たくさんの団体やグループ、DV問題に関わる人たちが協力して、目に見える大きなうねりを起こそうと試みています。さらに、支援者自身がエンパワメントされるような生き生きとした楽しいパレードにしようとしています。

また、DV問題のみならず、既存のジェンダー観によって疎外されていたセクシャルマイノリティ、女性の貧困、依存症などの問題にかかわっている人々とも共に手をつないでいきたいです。

このイベントは、多様なつながりが可能であるということを示す象徴的なものになるでしょう。皆様のご参加・ご協力を心よりお待ちしております。

いらさきロード 呼びかけ人

(50音順・敬称略)

赤石 千衣子 (NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーむ理事)
 麻鳥 澄江 (女たちの便利帳)
 ASK
 石井 敦子 (リブ女性ハウス施設長)
 稲色 恭子 (フェミックス代表)
 小野 のん子 (パフォーマンス・アーティスト)
 戒能 民江 (お茶の水女子大学教員)
 上岡 陽江 (ダルク女性ハウス代表)
 久世 恭代 (遠藤嗜癡問題相談室・社会福祉士)
 小嶋 洋子 (横浜マック・まゆの家ディレクター)
 小西 美佳
 鈴木 ふみ (アライズ総合法律事務所/すべーすアライズ)
 全国女性シェルターネット
 田中 美津 (鍼灸師)
 高橋 直樹 (NABA)
 鄭 暎恵 (大妻女子大学教員・ホットライン姉妹(チャム)代表)
 辻 雄作 (性暴力禁止法ネットワーク)

角田 由紀子 (弁護士)
 坪井 節子 (弁護士・社会福祉法人カリヨ子どもセンター)
 鶴田 孝子 (やどかり代表世話人)
 鶴田 桃工 (NABA)
 信田 さよ子 (原宿カウンセリングセンター所長・臨床心理士)
 野本 律子 (女性ネットSaya-Saya)
 橋爪 輝子 (AKK)
 波多野 律子 (AWS)
 平川 和子 (東京フェミニストセラピセンター)
 松本 和子 (女性ネットSaya-Saya)
 松元 千枝 (ジャーナリスト)
 水島 広子 (精神科医・水島広子こころの健康クリニック院長)
 森 はなこ (看護師)
 柳本 祐加子 (中京大学法科大学院教員)
 湯浅 範子 (女性相談員)
 米山 奈奈子 (秋田大学医学部教員)
 レジリエンス

さるこうよ 2009.11.1(日) いらさきロード

いちばんいい日

2009.11.1(日)

DVや性暴力、セクシャルハラスメントなどの被害当事者(サバイバー)が安心して暮らせる社会の実現を広く訴え被害当事者(サバイバー)と支援者と市民と一緒にパレードをしましょう

明日の鍵は
私がもっている

主催：いらさきロード実行委員会

問合せ先 e-mail / arukoumurasaki@yahoo.co.jp

実行委員会ブログ / <http://arukoumurasaki.blog37.fc2.com/>

『あるこうよ むらさきロード』 ご支援・ご参加のお願い

女性や子どもに対する暴力をなくそう、女性と子どもに対する暴力を容認せず、暴力をなくし、人と人とが尊重して対等につながってゆけるよう、社会に訴えるために、2009年11月1日(日曜)、東京23区内にて仮装パレードを開催します。ドメスティック・バイオレンス、性暴力、セクシャル・ハラスメントなどの被害当事者(サイバイバー)が安心して暮らせる社会を実現するため、さまざまな立場の人たちが一緒にパレードをします。

● ぜひ、ご参加ください。

参加方法は、下記の連絡先に、下記の申込用紙を記載の上、あるこうよ むらさきロード 実行委員会にご送信ください。パレードの開始時間は13時からとなりますが、午前11時から仮装の準備をします。パレード終了後は16時頃まで交流会を予定しています。

集合場所についての申し込みをしていただいた方にお知らせいたします。(場所は東京駅、新宿駅から30分程度の場所を予定しています。)

〔連絡先〕 Mail:arukoumurasaki@yahoo.co.jp / FAX:03-5850-5244

● ぜひ、ご支援ください。

参加できる方も、パレードの趣旨には賛成できても当日は参加できない方、ご寄付をいただければありがたいです。女性や子どもに対する暴力について、できるだけ多くの人に考えていただくためには、パレードの準備や開催にたくさんの費用がかかります。参加できる方も、参加できない方も、ぜひともご支援いただきますよう。

● パレードの趣旨

2001年にDV法が施行され、社会からの理解と支援は徐々に増加していますが、まだまだ充分とは言えません。2009年3月に内閣府が発表した調査によると既婚歴のある女性のうち3人に1人がDV被害を受けております。このうちの半数以上が誰にも相談をしておらず、被害当事者を取り巻く環境の深刻さが浮き彫りとなりました。また、家族間の暴力や葛藤は子どもの虐待を引き起こす要因となります。DVは子どもをも被害者にする人権侵害です。そこで、私たちは暴力を容認せず、人と人とが尊重して対等につながってゆける社会を構築するために、目に見える大きなうねりを興そうとパレードを実行することにしました。各NPO、団体、個人がつながりあって、市民と楽しく分かち合える場を提示したいと考えています。

申込用紙(ご参加・ご寄付)

■ 寄付 団体 1口 5,000円 金額 円

個人 1口 1,000円 金額 円

■ 参加費 1人 1,000円(当事者・子ども無料)

振込み口座：郵便局 00130-4-688105 あるこうよ むらさきロード

申し込み先：FAX：03-5850-5244

〒

ご住所

フリガナ

お名前

所属団体

TEL・FAX

e-mail

*該当する項目にチェックを入れてください。

*当事者の方は住所・氏名のご記入は不要です。

*申し込み先は所属団体および個人にいただき、パレードの集合場所と時間についても、その団体および個人より後日お知らせいたします。

私たち「あるこうよ むらさきロード 実行委員会」は、これまで、DV被害当事者支援や性暴力被害当事者支援などに関わってきた個人で結成したばかりのNGOです。